令和４年度　第１回タウンミーティングの概要

１　団体名　　成田小学校区連絡会
　　代表者　　会長　廣島　茂

２　開催日等
（１）開催日　令和４年１０月２２日（土）
（２）会　場　成田公民館
（３）テーマ　地域活性化方策について

３　意見交換の概要
※ [　　] 内はミーティング終了後、所管課で補足したものです。

市民　市長が選挙公約に掲げた「高速道路を熊谷へ」について、伺います。

市長　このことについて、一つ変化がありました。もともと鴻巣市から渋川市までの区間に計画されている熊谷渋川連絡道路は、単に国道１７号バイパスということではなくて、今まで緊急輸送道路として考えられてきましたが、それを一段格上げさせた重要物流道路という指定を国土交通省から受けました。そのことによって道路の高規格化が図られていくだろうと考えています。

まず一歩踏み出したわけですから、同じように国に対して毎年要望を重ねていくことが大事になってくると思っています。

首都高速道路に関しては、南から伸びてきて上尾まで事業化が決まっています。最後は鴻巣まで通るわけですが、まだ上尾までの事業計画ということになります。全部完成するのを待っていると、道路の高規格化というのは少し時間がかかります。そこで、南からではなく、群馬の方から引っ張ってくるという案もあります。熊谷を経過して南に向かって進めていく。南から上がってくるものと、北から降りてくるもの、最終的にはこれが一つになるそういう考え方もあるようです。

今のところはどちらでもいいのですが、とにかく道路交通の利便性を今まで以上に良くしたいということで動き出しています。

市民　深谷市の黒田地区にふかや花園プレミアム・アウトレットという大規模な商業施設が開業しました。深谷市が地域の活性化に重点を置いて、地元色を前面に出していこう、ということが伝わってきました。熊谷市では、道の駅くまがやが予定されていますが、その進捗状況を伺います。

市長　アウトレットができて、隣の芝生が青く見えるのはわかります。とはいえ、周辺の渋滞もありますから、これが全部地元の利益になるかといえば、なかなか

難しいところもあります。

その上での道の駅ということですね。道の駅も、もう既に、基本構想着手から約６年になりますが、進捗は少し遅れる可能性はあります。それは、事業化に向けた検討を行うコンサルタントが出してきた事業案が、どこでもあるような、いわゆる「金太郎あめ」のようなものでしたので、私は熊谷には熊谷の特色があるはずだと注文を付けました。ただし、熊谷の特色を生かせば生かすほど、市民の皆さんは日常的に食べているものなので、熊谷のお客さんは集まらないかもしれません。そこで、地元のものと併せて、高速道路網で東北自動車道から北関東自動車道を通ると那珂湊の市場もすぐですから、何かの形で他よりも特徴のあるものを作るようにと、業務内容を定めた「要求水準書」も新たに作り直させたところです。

とにかく非農用地７ヘクタールという大きな面積を使ってやるということ、この農用地というのが１つのポイントです。熊谷市としても先程お話のあった、地域の野菜、農業生産物を使って何らかのお店を作っていただきましょうということになりますので、そこのところも検討しました。

今後参加してくる提案型の業者さんに一つ一つ提案をしてもらって、市民の皆さんにも楽しんでいただけて、１７号バイパスを利用するドライバーの方たちの休む場所にもなる道の駅を、バランスよく考えながら作らせていただきたいと思っています。

今年度は外周道路の工事にかかりますので、それが動き出すと少し見えてくるのかなという気がします。

そういう形で今度は熊谷にとっても、もちろん地元の野菜を使った中で、外からの協力を仰ぎながら、皆さん方にも楽しんでいただける施設を努力して作っていきたいと思っています。

今年の４月からは、副市長を二人体制とし、国土交通省の職員が市の職員として働いてくれる環境もできています。

（東部地域開発推進室） 本年度、「日本を代表する”食”のテーマパーク」の実現及び本市の財政負担の軽減効果を期待し、昨年度に引き続き要求水準書の検討、作成を進めるとともに、外周道路整備工事を実施しました。来年度以降のスケジュールとしては、4月に募集要項及び要求水準書を公表し、9月に民間事業者からの提案を受け、その後、民間事業者の選定手続きを進め、12月に優先交渉権者を決定します。その後、令和6年3月に事業契約を締結、令和9年12月までに施設の設計・建設を行い、令和10年3月からの開業を目指しています。

市民　熊谷スポーツ文化公園では、春の全国高校ラグビー大会を始め、競技大会等、県内のイベントが多くあります。その中で、中高生等の熊谷駅からスポーツ

文化公園までの道を歩いている生徒たちを見かけます。夜に歩行者が多いと交通災害と安全面を心配しております。交通手段の手配や、歩道の整備をしていただくと、更に魅力が増えると思いますので、よろしくお願いいたします。

市長　おっしゃるとおり、交通手段というのは一番重要なことだと思っています。安心して歩ける道路と、できれば公共交通機関も使って、スムーズに熊谷駅からスポーツ文化公園まで行ける環境も作っていきたいと考えています。ただ、市道と県道が混在している部分もありますので、そこのところが一筋縄ではいきません。その上で、陸上競技場に向かう道路の歩道を整備しているところです。陸上競技場に直接行くのか、熊谷ラグビー場の方を経由して行くのか、そして、この成田地区を通って駅から直接行くのか、何本か通り道があります。

　私どもとすると埼玉パナソニックワイルドナイツがあそこに本拠地を構えてくれたということは、熊谷駅からまずはラグビー場のロータリーのところまで、しっかりと公共交通、バスの本数を増やしていくことになろうかと思います。そのことによって、危険を冒して歩く生徒さんの数はできれば減らしたいと思っています。その上で、先程のお話のありました、道路の整備をさせていただきながら、生徒たちが安心して歩ける環境も作らせていただきたいと思っています。

　今日は建設部長も来ていますので、地域の中で、何か不都合なことありましたら、御連絡をいただけたらありがたいと思っています。

市民　地域防犯灯の補助金が今年度から減額となり、来年度もさらに下がる予定です。ＬＥＤに替えたことで電気代が下がっているという理由だと聞いています。しかし、昨今の電気代の値上がりの影響で、来年度には補助金で電気代が賄えなくなる計算です。このことについて、伺います。

市長　物価の高騰、ましてや、電気代の高騰というのは当然日頃の話題にも上っているところです。今日改めて、こういうタウンミーティングをやってよかったなと思っています。そうでないと、なかなか皆さん方の生の声をお伺いすることができません。これは持ち帰ってまず、担当部署と話をさせていただきます。これは、成田地区だけの問題ではなくて、市全域の問題ですから、市全域の問題としてとらえて、どうしていくかということについては、できるだけ御納得いただけるような方向にもっていければと思いますので、よろしくお願いいたします。

（安心安全課） 地域防犯灯の設置や維持管理は、「地域の防犯は地域で守る」という趣旨のもと、自治会の皆様にお世話になっているところです。

御質問のとおり、昨今の高騰している電気料金は、防犯灯維持管理費補助金の交付額について見直しを決定した令和2年度時点で想定した金額とは変わっています。維持管理費補助金が電気料金等の全てを負担するということではありませんが、自治会の負担が増えてしまうことも考慮すべき課題ですので、今後の状況を注視しながら検討してまいります。

市民　前回のラグビーワールドカップで行政の方から熊谷開催へのＰＲということで、のぼり旗をいただきまして、各地域で大変盛り上がりました。

来年はフランスでワールドカップが開かれますが、日本チームはもちろん、地元のワイルドナイツを応援すると同時に、地域に少し花を持たせるというような形で、のぼり旗をまた作っていただいて、また、前回のような形で配布していただければありがたいなと思います。検討をお願いします。

市長　ありがたい提案ありがとうございました。地域の方に応援していただけることはとってもありがたいと思っています。

その上で、今のようなお話をいただけるということであれば、改めて私どもも、埼玉パナソニックワイルドナイツさんと相談させていただきながら、新しいのぼり旗についても作成をさせていただいて、地域の皆さん方に応援をいただいて、ラグビータウンの一番の中心がこの成田地区ですから、成田地区の皆さんに御協力をできるように努力をさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

（ラグビータウン推進課） のぼり旗掲出による地域の機運醸成への御協力のお申し出をいただき、ありがとうございます。

ラグビーワールドカップののぼり旗については、権利関係上、作製する予定はありませんが、埼玉ワイルドナイツの応援のためにも、成田地区をはじめ周辺自治会を中心にのぼり旗を配布できるよう調整を図ってまいります。

市民　上之土地区画整理事業が２９年間行われています。それに関連して、工事現場となっている成田小学校前の交差点について、どのような計画なのか、いつ作るのか、お話しいただけたらと思います。

建設部長　順次早く進めていくように担当の方に話しておきたいと思います。

（土地区画整理事務所） 成田小学校北西の県道熊谷羽生線の交差点に関して、土地区画整理事業において、交差点西側の県道沿い（南側）に歩道を整備する計画です。

また、現在、交差点南側に延びる道路沿線の関係地権者と用地確保の交渉中です。用地確保、街路整備と併せて、埼玉県、警察等の関係機関と現在、協議中であり、早期に改良できるよう努めてまいります。

交差点の工事につきましては、令和6年度を目途に整備予定です。